Java

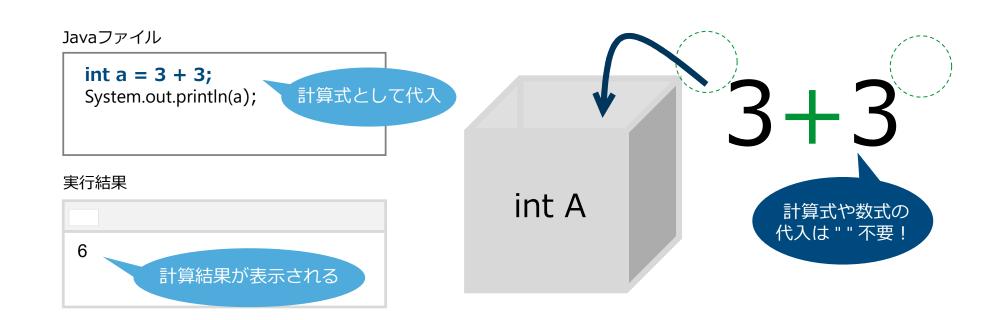
四則演算・剰余



四則演算子(算術演算子)



足し算「+」、引き算「-」、掛け算「*」、割り算「/」を指定して、計算できます。 計算式や数字を代入するときは、 値を ″ ″ で囲まないでください。



さまざまな演算

Javaファイル

int a1 = 4 + 3;

System.out.println(a1);

,

Javaファイル

int a2 = -8 - 3;

System.out.println(a2);

-11

さまざまな演算

Javaファイル

int
$$a3 = -5 * 3$$
;

System.out.println(a3);

-15

Javaファイル

int
$$a4 = 4 / 2$$
;

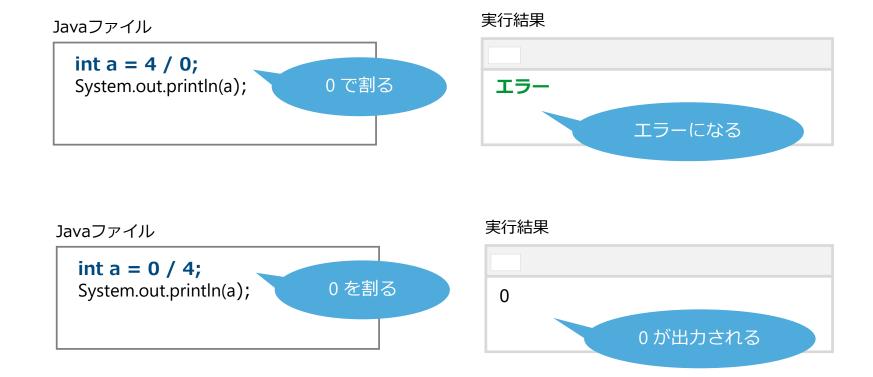
System.out.println(a4);

2

割り算の注意点



割り算「/」を行う場合、割る数に 0 を入力するとエラーになります。 割られる数が 0 の場合は、問題ありません。



Javaファイル

int a1 = -5 / 0;

System.out.println(a1);

エラー

Javaファイル

int a2 = 0 / -3;

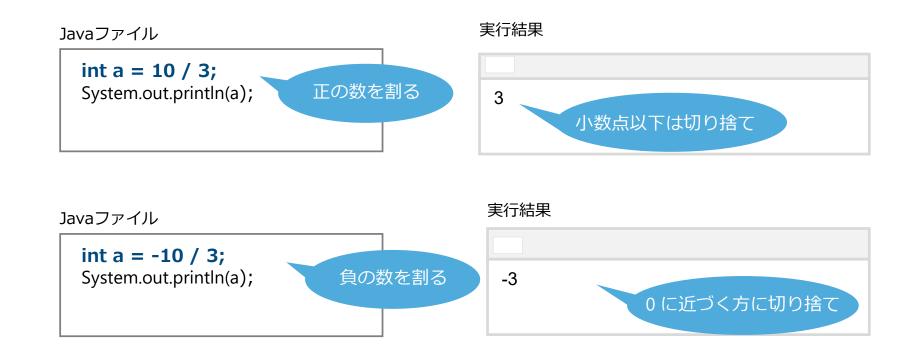
System.out.println(a2);

0

割り算の注意点



割り算「/」を行う場合、整数型であれば小数点以下は切り捨てになります。 切り捨てる場合、ゼロに近づく方に切り捨てられます。



Javaファイル

int a1 = 5 / 2;

System.out.println(a1);

2

Javaファイル

int a2 = -23 / 2;

System.out.println(a2);

-11

割り算の注意点



割り算「/」で小数点以下を求めたい場合、浮動小数点型を使用します。





代入先の型に浮動小数点型を指定していても、計算式自体が整数の場合は小数点以下を求めることはできません。 計算式の前に(float)など型を指定することによって、小数点以下を求めることができるようになります。

Javaファイル

float a1 = 5 / 2;

System.out.println(a1);

2.0

Javaファイル

float a2 = (float)5 / 2;

System.out.println(a2);

2.5

Javaファイル

float a1 = (float)10 / 3;

System.out.println(a1);

3.3333333

Javaファイル

double a2 = (double)10 / 3;

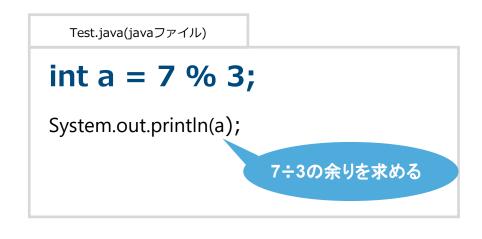
System.out.println(a2);

3.33333333333333

剰余(じょうよ)

%は、割り算の余りを表示する

例) $7 \div 3 = 2 余り 1$





さまざまな剰余

例)
$$5 \div 3 = 1 余り 2$$





さまざまな剰余

例)
$$6 \div 3 = 2 余り 0$$

